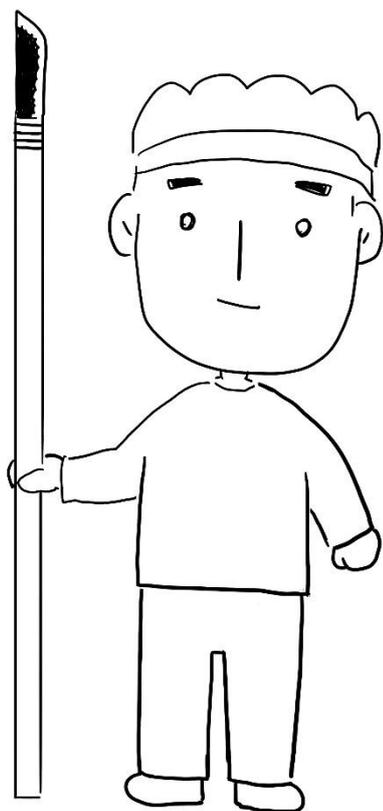


結農園の本業はお米農家。  
だけど、狩猟もやっています。

お米がイノシシに  
やられてしまうから



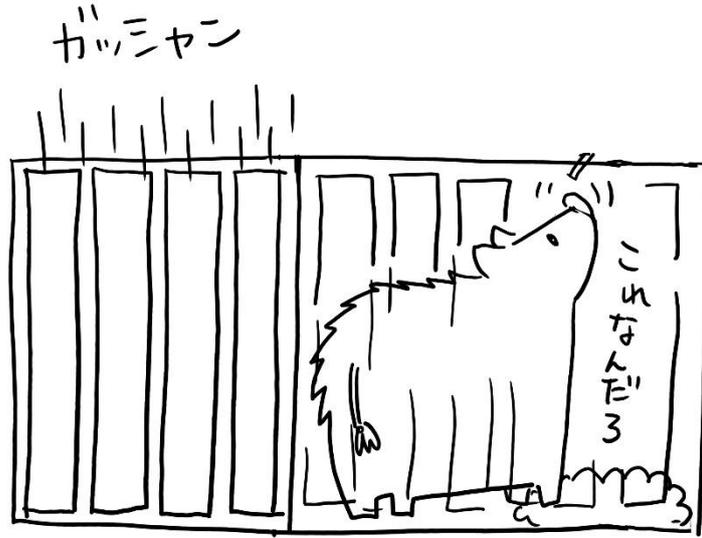
今回は、イノシシをどうやって  
捕まえているのか説明します。

イノシシはワナで捕まえています。  
鉄砲は怖いのでやりません。



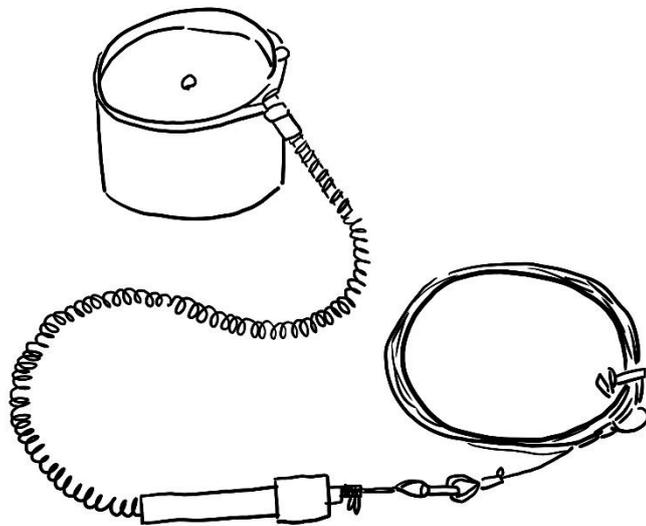
ワナは<sup>2</sup>種類。  
オリとくくりワナ。

オリは、  
中にエサを入れておいて



中のつつかえ棒にふれたら  
オリの入口が閉まる仕掛け。

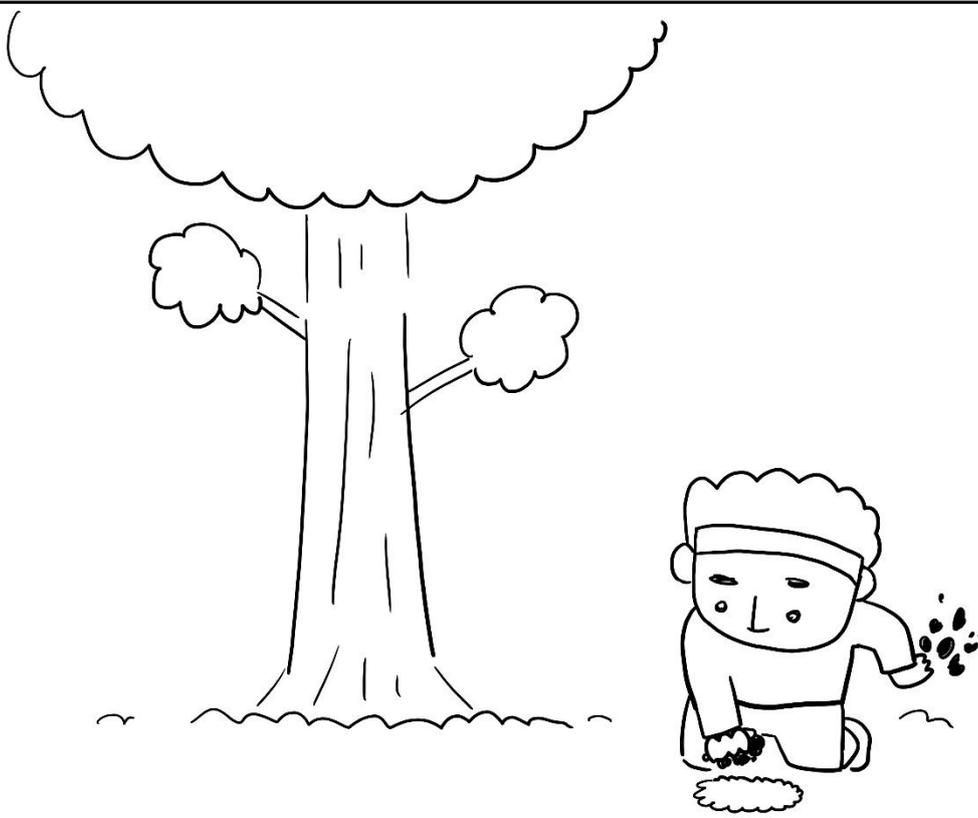
もう一方のくくりワナは  
持ち運びが容易で設置も簡単。



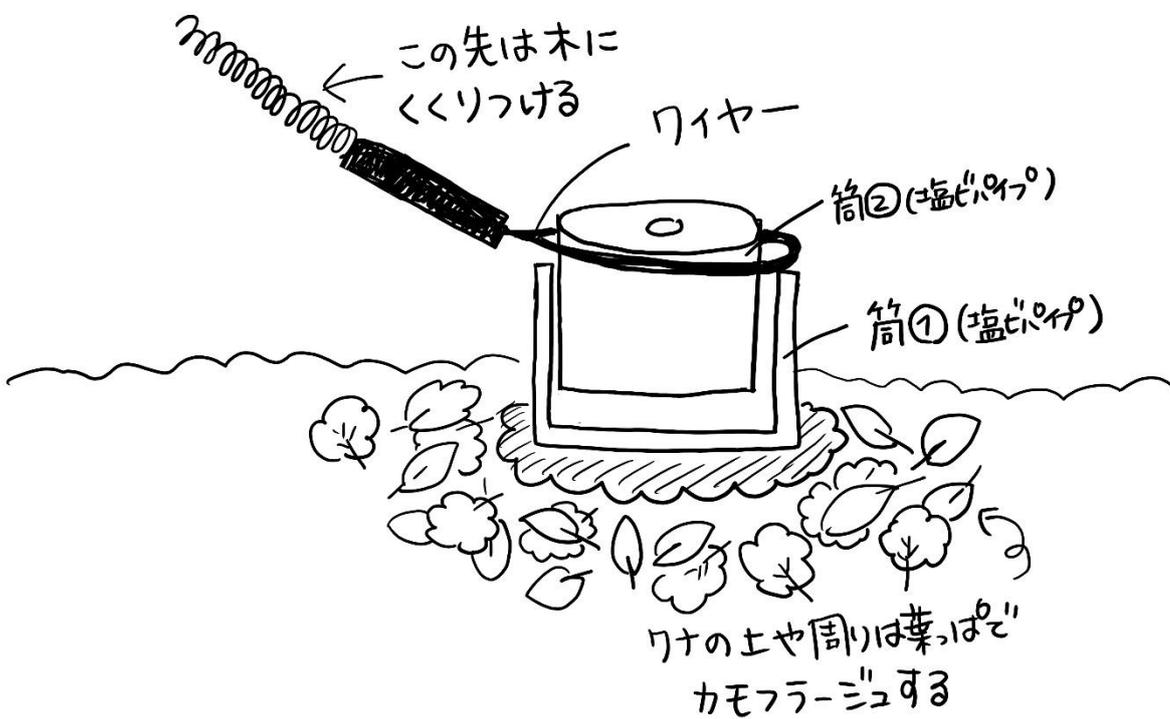
うまくいくと設置した翌日に  
かかっていることもあり、効率的。

今回は、くくりワナでの狩猟を  
説明します。

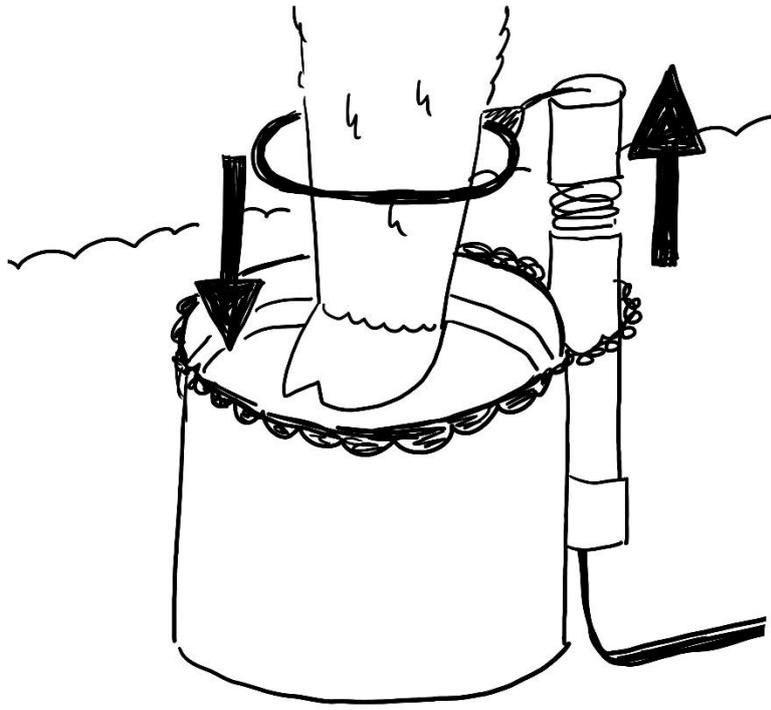
今回は、  
くくりワナでの狩猟を  
説明します。



くくりワナは、  
ワナを設置するための穴を掘ります。



くくりワナは  
ワナの上にイノシシが足をのせたら  
ワイヤーが足に掛かって  
逃げられなくなるという仕掛け。



ということは、ワナの上に  
イノシシの足がのらないと  
一生かからないということなのです。

イノシシは  
定まったルートをまわる  
習性があります。

山への登り口など、  
絶対に通るだろうという所に  
設置します。



だけど  
人間の匂いとか（洗剤の匂い）  
違和感を感じたら

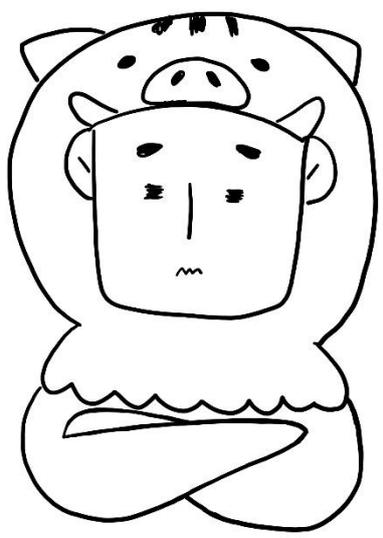


その道を通らなくなります。

ワナを踏んでも  
ワナの上への踏み込みが甘かったり  
ワナが作動した瞬間に足を引き抜いて  
ワナに掛からないこともあります。



イノシシに違和感を  
抱かせないように



ふーむ

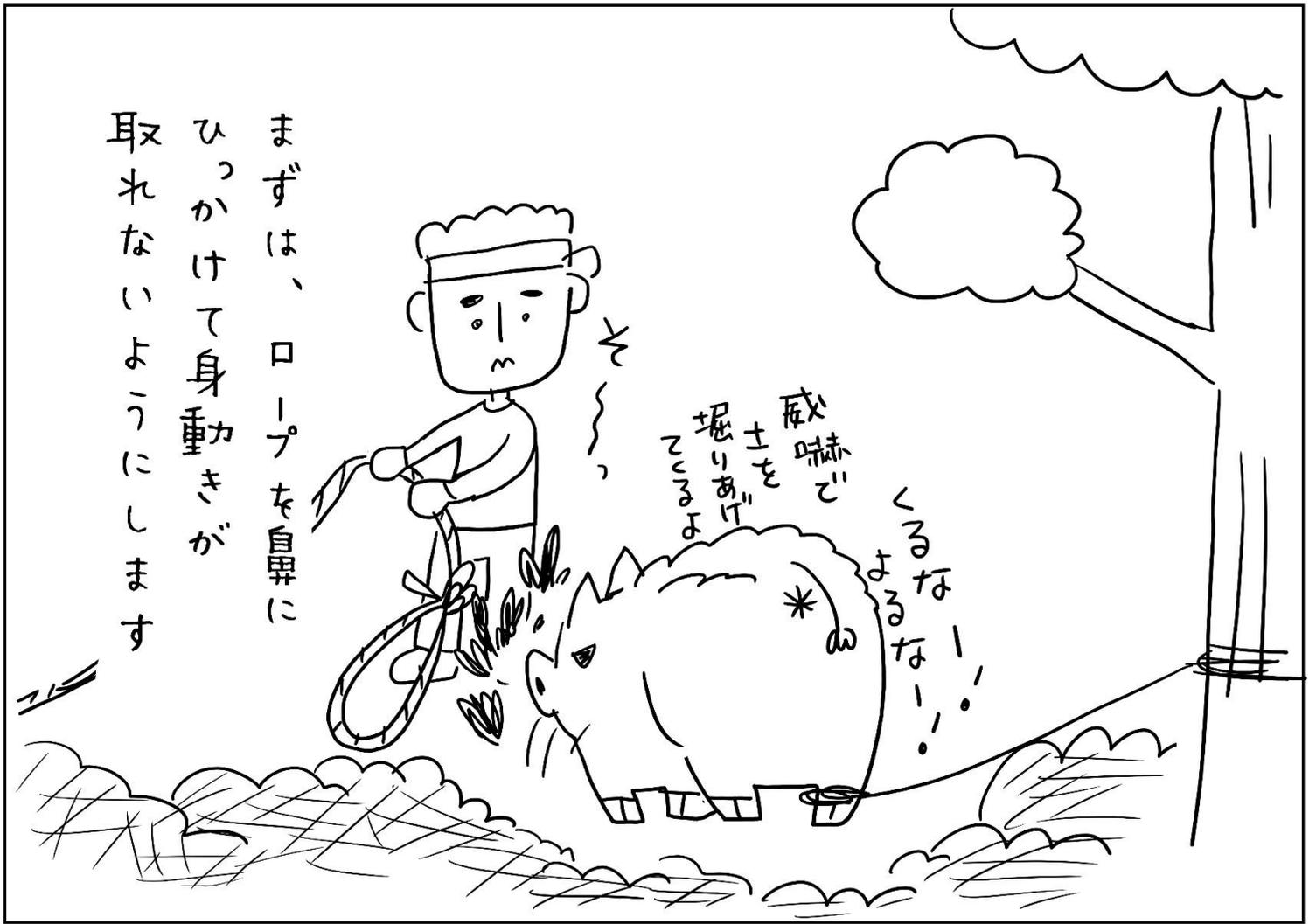
イノシシの気持ちになって  
設置することが重要なのです。

イノシシがワナに  
掛かってからも大丈夫です。



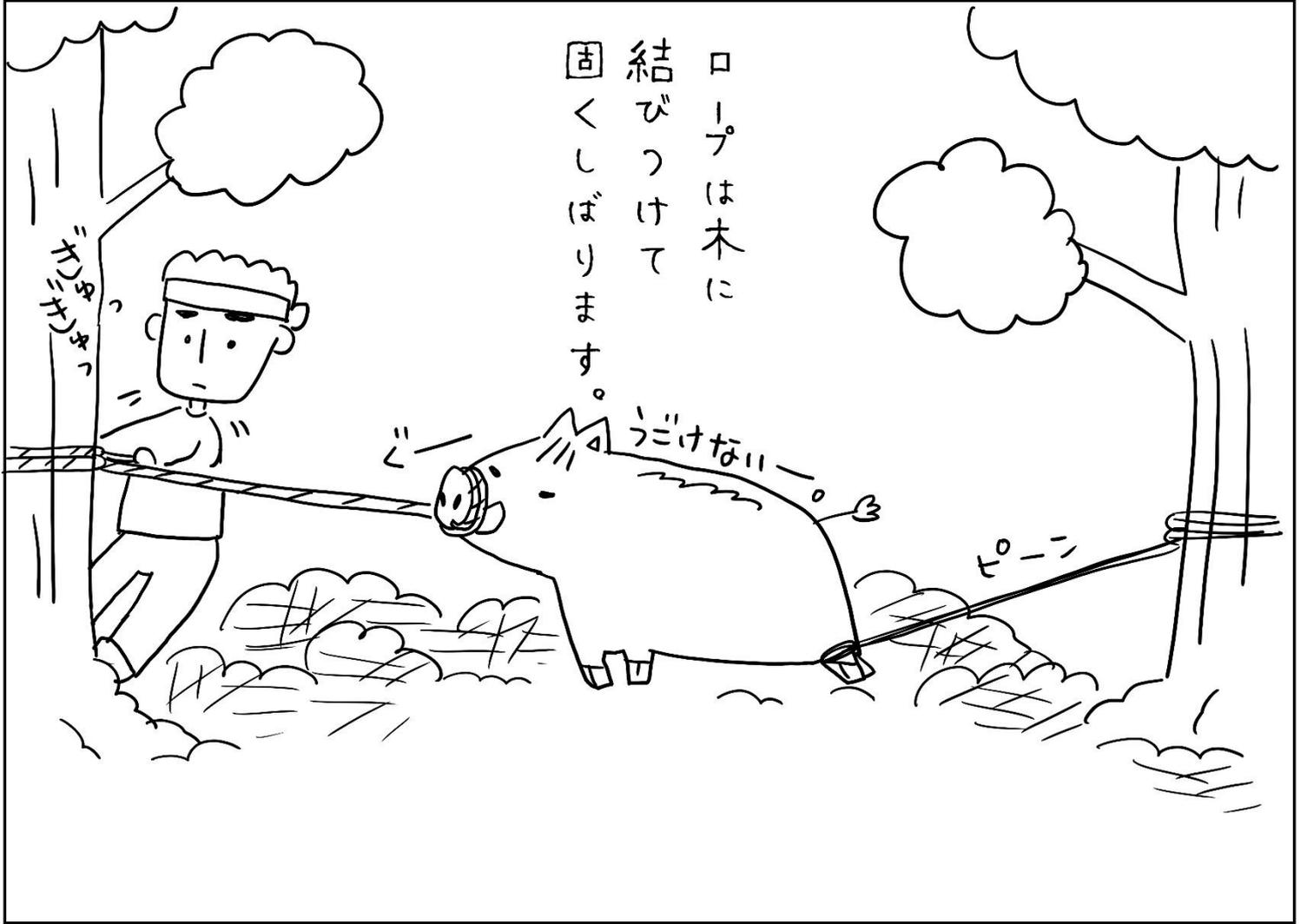
イノシシは  
逃げられないとはいえ  
ある程度自由に動けるので  
うかつに近寄れません。

イノシシが捕まるとなんとか逃げようと周りの土を掘り返します。



まずは、ロープを自昇に  
ひっかけて身重カキが  
取れないようにします

威嚇ご  
土を  
掘りあげ  
こぼすよ  
くるな  
よるな



ロープは木に  
結びつけて  
固くしばります。

ガッガッ

うげな

ピーン

その後  
さばいて肉にする場合は  
包丁で首元を切って  
血抜きをします。



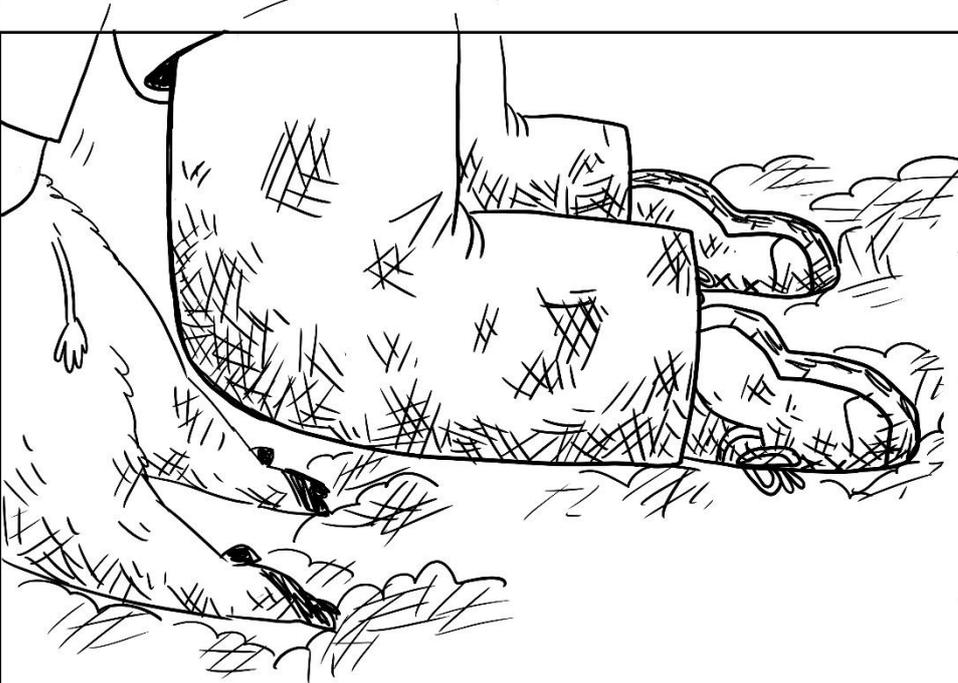
さばかない場合は  
電気のヤリで  
閉電させて仕留めます。





だけど、米農家として  
生活していく為にこれは必要なこと。

『様々な命の上に、自分の命がある。  
生きるということはこういうことなのか』  
と妙に神聖な気持ちになったりします。



お米農家の傍ら、  
こんなこともしているということを知って  
もらえるとうれしいです。

いのししも  
人間も仲良く  
暮らせる日が  
来たらいいな。